

ほうれんそう収穫機械実演会の開催

【平成30年6月6日掲載】

広島県園芸振興協会ほうれんそう部会は、5月17日（木）に北広島町大朝地区にある俵さんの圃場で、ほうれんそう根切り機の実演会を開催しました。

ほうれんそうの収穫作業は、全作業時間の約23%を要するとされています。また、地際部で手刈り作業を行うため、体への負担が大きく多大な労力を要しています。

実演した根切り機を使用すると、立ったままの姿勢で作業が可能で、体への負担が大幅に少なくなります。

実演機械を使用した参加者は、「慣れるまでは感覚がつかめず難しいが、作業が楽になりそうなので、機械を取り入れた作業体系を検討したい」と言われていました。

当所は、今回の実演会において聞き取った意見を参考にして、根切り機の導入など収穫作業の省力化、効率化を支援していきます。



【ほうれんそう根切り機】



【実際の作業風景】

情報提供元

西部農業技術指導所